

平成29年度

本郷幼小中学校スクールプラン

学校経営推進プラン

学校教育目標

自ら学び たくましく ともに生きる子の育成

目指す児童像

- 強い子：心身共に健康で最後までやりぬく子
- 考える子：自ら考え進んで学ぼうとする子
- 助け合う子：思いやりの心を持って協力する子

川西中学校区教育

自ら考え、主体的に取り組む園児・児童・生徒の育成

- 子どもたちが積極的に関わり合うような授業づくりの工夫
- 集団活動や交流活動を通して、互いに高め合い認め合う態度の育成
- 家庭や地域・関係機関と連携しながら、個に応じた支援の工夫

福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

研究主題

互いに関わり合い、確かな学びを求める子の育成

重点目標

自ら学ぶ「確かな学力」

地域に根ざした授業の工夫

ともに生きる「豊かな人間性」

自己肯定感を高める集団づくり

たくましく生きる「健やかな心と体」

健康教育の推進
安全教育の推進
黙働清掃の推進

ともに支援する「学校・家庭・地域の連携」

安全・安心で楽しい
学校・家庭・地域づくり
地域に開かれた学校づくり

具体的な取組

◎授業づくりの工夫の視点

- ・互いに関わり合う授業の工夫
- ・ユニバーサルデザインを生かした授業の工夫
- ・地域を生かしたカリキュラムの編成

◎体験活動を通して心を耕し、豊かな感性と実践力の育成

- ◎心の居場所があり互いに認め合う学級づくり(いじめ防止)
- 年2回の全校カウンセリングと人権集会の実施。月1回の心のパワーアンケートを実施
- 保護者に対するいじめ調査アンケートの実施

◎マラソン大会等の行事を通して、健やかな心身の育成

- 大休みを利用した体力づくり
- ◎黙働清掃の徹底
- ◎状況を工夫した避難訓練の実施

◎【本郷スタンダード】を利用した家庭における基本的な生活習慣の育成

- ・忘れ物をなくす
- ・ネット利用のルール(本郷スマイルプラン)の保護者への協力依頼
- ・家庭学習の習慣化
- ・親子読書タイムの実施(年間20回)
- ◎地域の活動への積極的な参加
- 挨拶運動の強化

- ・一人一人が学習到達目標を達成するためのきめの細かな指導体制を整え、基礎・基本の定着をはかることができたと答える教師 100%
- ・基礎的・基本的知識技能を活用した授業づくりに勤めることができたと答える教師 100%
- ・豊かな体験活動を通し、心の教育を充実させ、自立心を育成する取り組みができたと答える教師 100%

- ・自分には良いところがあると思う児童 70%
- ・将来の夢や目指す目標を持っている児童 90%
- ・自分には何でも相談できる友達がいる児童 90%
- ・学校へ通うのが楽しい児童 85%

- ・休み時間には、しっかりと体を動かす児童 90%
- ・そうじを一生懸命する児童 95%
- ・避難訓練の時ルールを守って避難できた児童 100%
- ・何事も最後まで諦めずに行うことができる児童 95%

- ・宿題を忘れずにやってくる児童 80%
- ・毎日決まった時間家庭で学習や読書をしている児童 70%
- ・図書室でたくさん本を借りた児童 80%
- ・地区や公民館の行事に進んで参加すると答える児童 80%

保護者・地域の願い

- ・本郷地区のよさを知り、ふるさとを大切にしようとする子どもを育てたい
- ・思いやりのある子どもを育てたい
- ・元気な挨拶ができる子どもを育てたい

教師の願い・児童の実態

- ・どんな出来事に遭遇しても、たくましく生きていける自信と誇りを身につけさせたい。
- ・純朴で、明るい子どもが多い。